

タイトル: 細胞増殖能の測定 –マウスT細胞系CTLL-2におけるヒトインターロイキン2(IL-2)の効果–

カテゴリ: 細胞生物学

キーワード: 生細胞 細胞増殖能 細胞生存能 ホルマザン色素

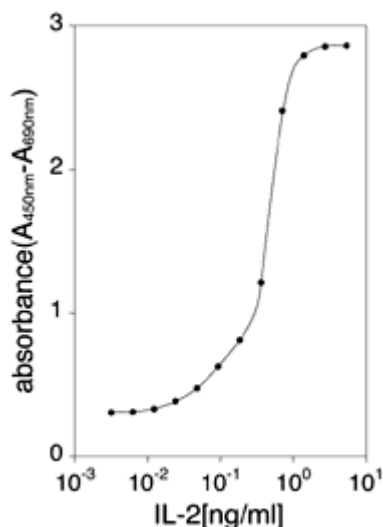
データソース: タカラバイオ株式会社

方法:

Premix WST-1 Cell Proliferation Assay System (製品コード [MK400](#))を用いて細胞増殖能の測定を行なった。

1. マイクロタイタープレートに、種々の濃度のIL-2(最終濃度0.005-25 ng/ml)を含む培地を100 μ lずつ入れ、マウスT細胞系 CTLL-2細胞 を 4×10^3 cells/wellの濃度でまいた。
2. 37°C、5%CO₂で48時間、細胞を培養した。
3. Premix WST-1を10 μ l/well加えて、37°C、5%CO₂で4時間、インキュベーションした。
4. 対照波長600nm以上とし、目的吸光度 450nm を測定した。

結果:



ヒトIL-2存在下でのCTLL-2細胞の増殖能を本キットを用いてモニターすることができた。

備考: